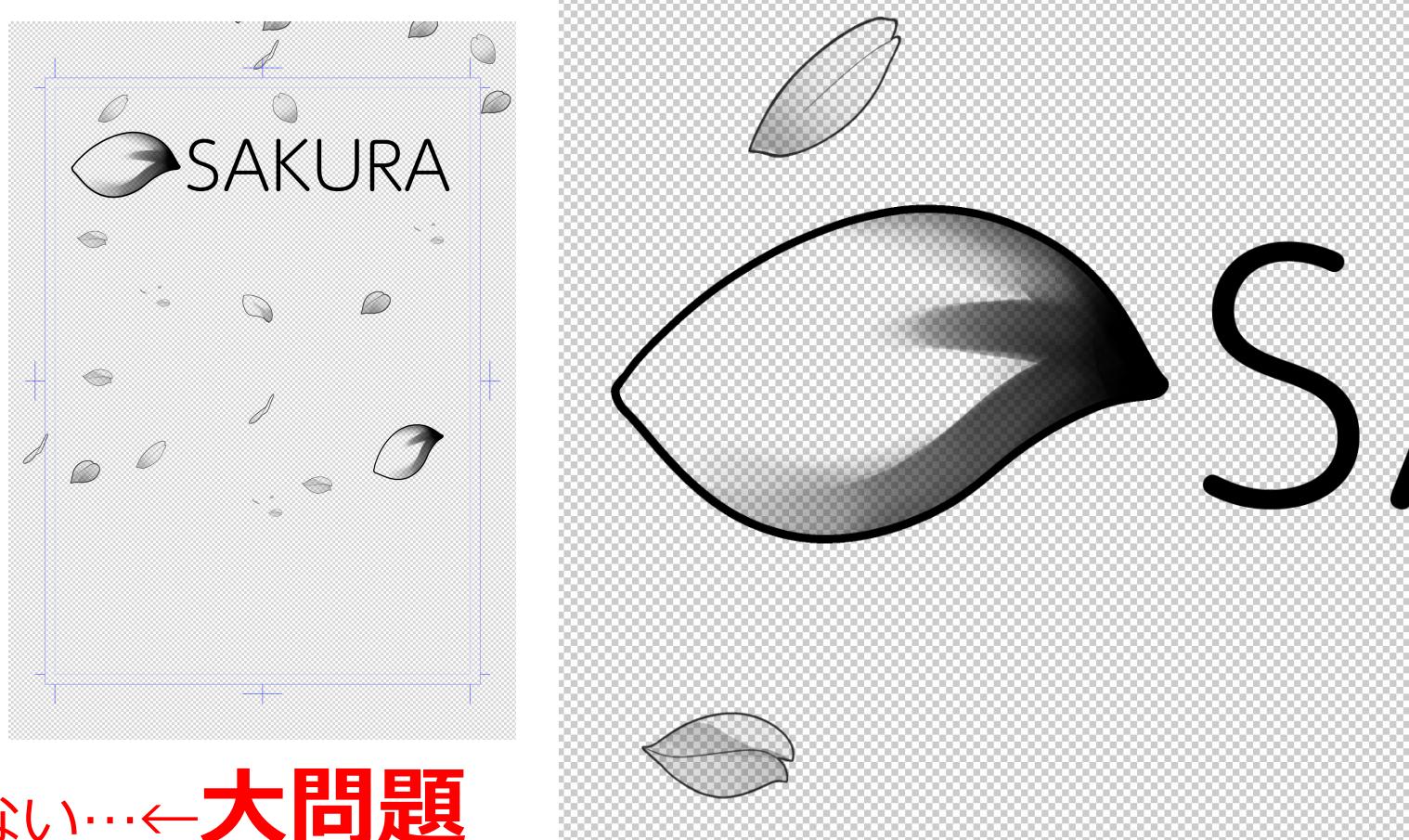


■ 特色用原稿データの作成 ■

■特色を描く01

特色用のレイヤーは本来黒1色で描きます。でも雰囲気でないですね。



ちょっと気分が乗らない…←大問題

■特色を描く02

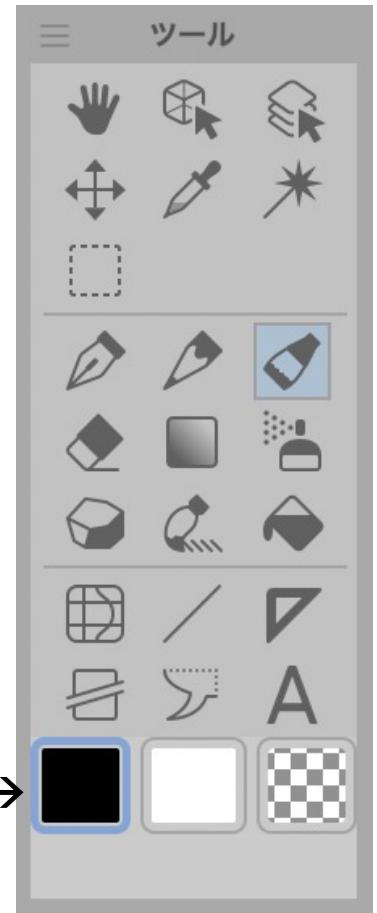
そんなときはクリスタのレイヤーカラーを使うと描きやすくなります



←レイヤーカラーを**ピンク**に設定

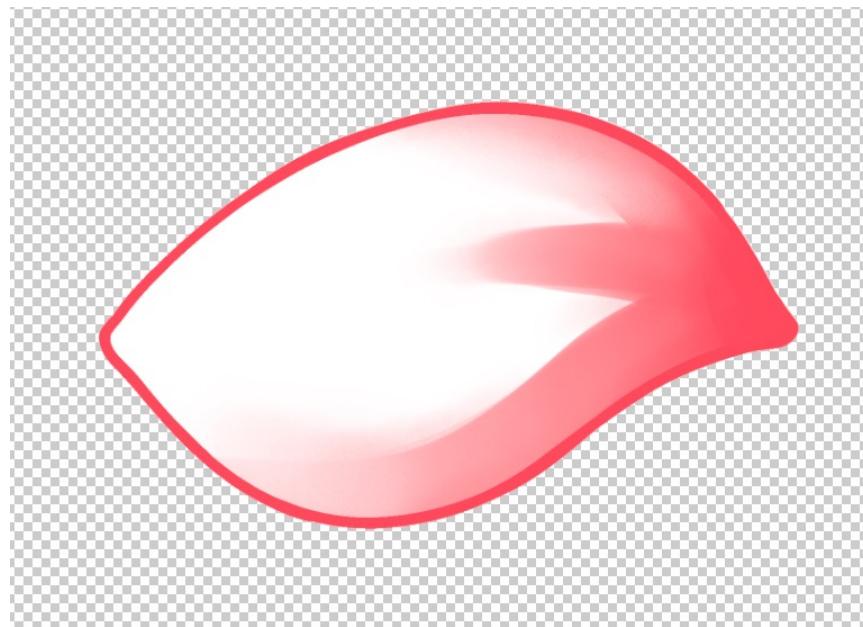
←表現色は**[グレー]**に

実際に描く色は**[黒]**を使います。準備はこれだけ→



■特色を描く03

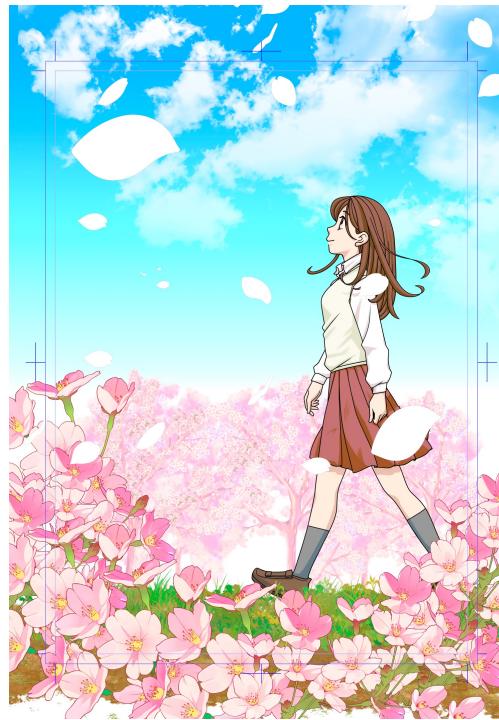
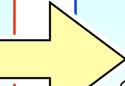
レイヤーカラーを利用して、特色のイメージに近い色で作業できます



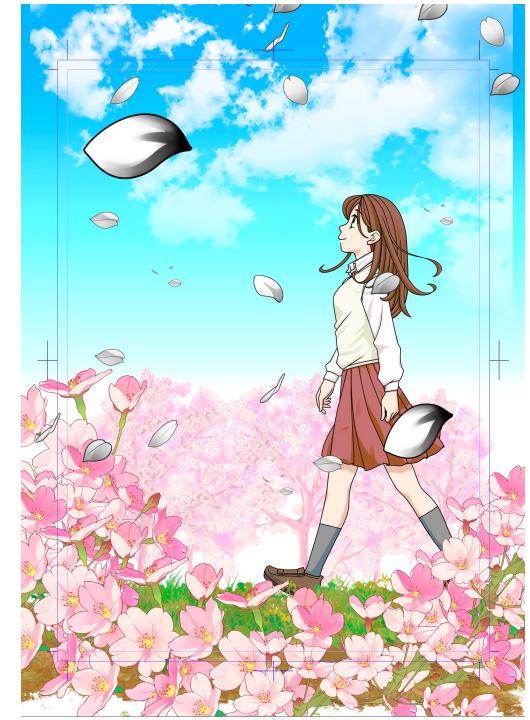
レイヤー
カラーを
ピンクに

■特色を描く04

特色プリンターは箔とは違いカラーが透けることがあります
白抜きをイラストに付加したり、重なりを考えて描画しましょう

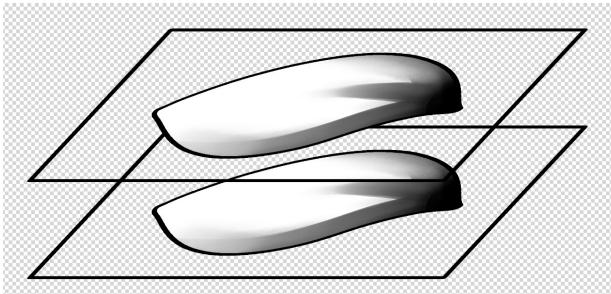


花びらの白抜き



+特色

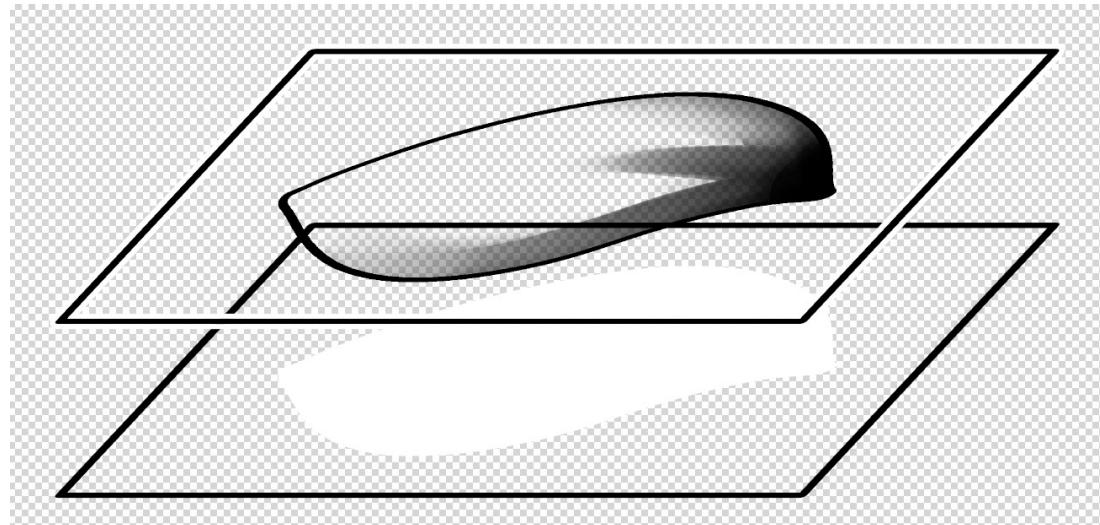
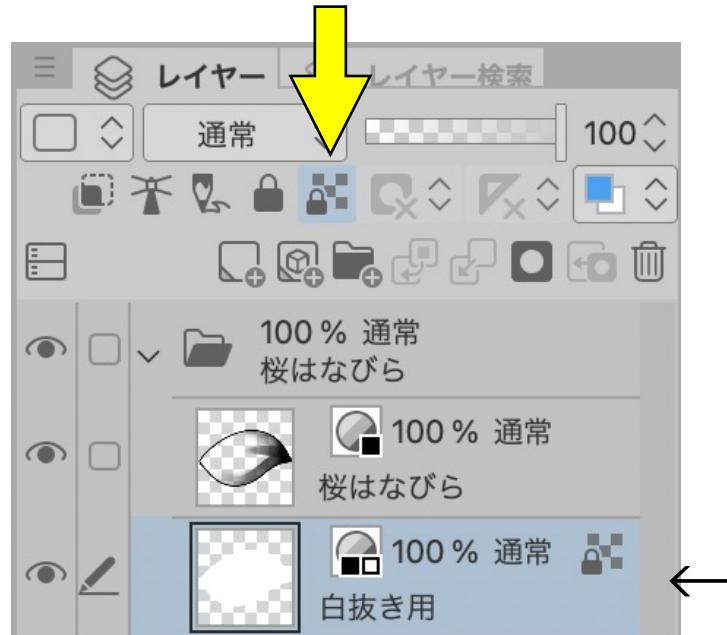
■ 特色を描く05



黒のみのレイヤーに→



■特色を描く06

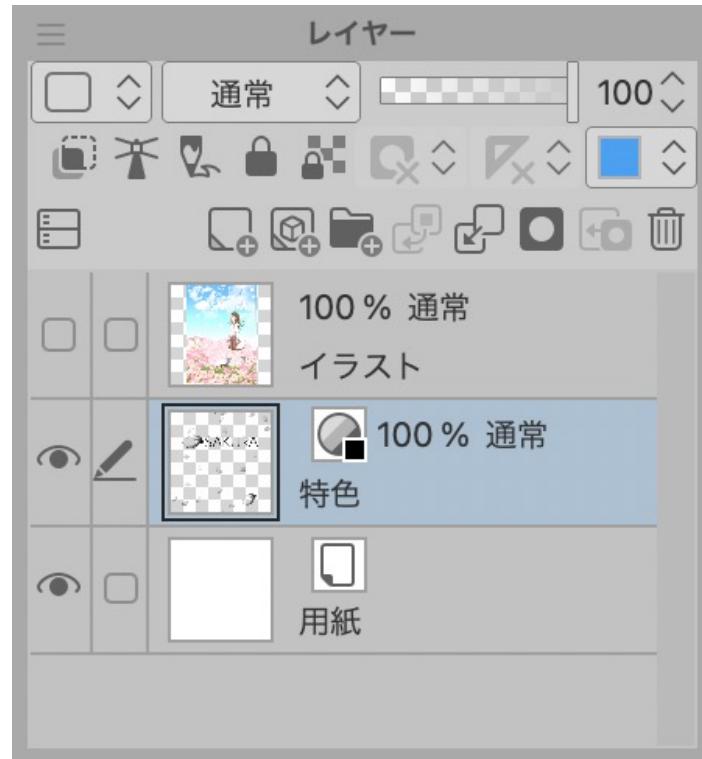


⑤透明ピクセルをロックして全てをしろで塗りつぶす

■印刷用ファイルの作成■

■ 印刷用データの作り方01

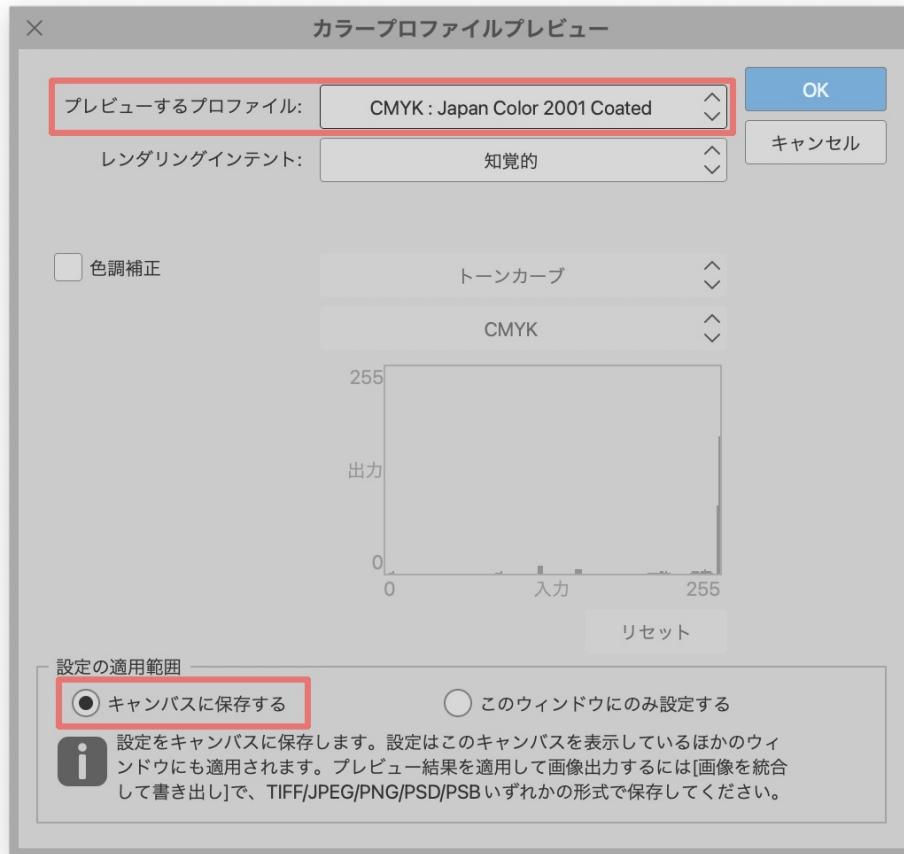
作画レイヤーを1枚にまとめ、特色用と2枚のレイヤーのみ残します



*実際のレイヤーのまとめかたは印刷所によって手順が変わることがあります。印刷をお願いする業者の指示に従ってください

■ 印刷用データの作り方02

メニュー[表示]→[カラープロファイルの設定]をクリック



←プロファイルプレビューでカラープロファイルを選択、[設定の適用範囲]は
[キャンバスに保存する]を選んでください

*カラープロファイルは印刷業者から指定されたものを選んでください。

RGBを選択する場合もありますよ！

■ 印刷用データの作り方03

特色用イラストデータが完成しました



*レイヤーを統合する前のオリジナルファイルは
別名保存でバックアップしておきましょう

